

「研究データ利活用協議会」入会申込について

2019年4月

ジャパンリンクセンター事務局

1. 概要

これまで、日本国内では、研究データの利活用を考える場があまりありませんでしたが、ジャパンリンクセンター¹⁾が、2014年10月から2015年10月までの約一年間実施した「研究データへのDOI登録実験プロジェクト」において、分野を横断した実務レベルの研究データ担当者が初めて出会う場という希有なコミュニティが醸成されました。

ジャパンリンクセンターでは、このコミュニティを活用し、オープンサイエンスの実現に向けて、さらなる検討を継続していくことを目的として、「研究データ利活用協議会」を設立しました。

つきましては、同協議会への参加者を募りますので、ご参加いただける場合は、下記の要領に従いお申し込みをいただきますようお願いいたします。

名称：	研究データ利活用協議会
会費：	無料（活動に伴う交通費は、自己負担とします。）
開催内容：	<ul style="list-style-type: none">研究会（ゼミ形式の勉強会。話題提供者による報告とディスカッション。）（年3回程度）報告会（一般に対する上記研究会の成果発表）（年1回程度）メーリングリストを活用した情報交換
スコープ：	研究データそのものや、研究データへの識別子の登録や活用
入会形態：	「会員」もしくは「機関会員」
入会の要件：	<ul style="list-style-type: none">■「会員」の場合<ul style="list-style-type: none">研究データの利活用に興味がある個人であること。■「機関会員」の場合<ul style="list-style-type: none">「研究データ利活用協議会」の活動に貢献する企業又は団体。具体的には、持ち回りで「研究会」や「報告会」の企画、運営ができる。「研究データ利活用協議会」の会員である旨を公表することに同意する。
お問い合わせ先 および申込先： （事務局）	国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST） 情報基盤事業部 （ジャパンリンクセンター事務局） TEL.03-5214-8471 E-mail: info@japanlinkcenter.org

¹⁾ 2012年3月15日に国際DOI財団から、日本で唯一のDOI登録機関に認定され、国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）、国立研究開発法人 物質・材料研究機構（NIMS）、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構国立情報学研究所（NII）、国立国会図書館（NDL）の4つの学術機関が共同で運営しており、JSTがその事務局を務めている。

2. 入会申込方法

2.1. 会員

個人で参加する「会員」の場合は、「研究データ利活用協議会」webサイトの「入会申込フォームはこちら」²⁾をクリックし、必要事項をご記入ください。

2.2. 機関会員

【機関】の場合は、個別に事務局までメールでお問い合わせをお願いいたします。本協議会に貢献する機関として研究データ利活用協議会企画委員会が承認した場合に、機関としての参加が認められます。

－ 以 上 －

²⁾ トップページ > RDUFについて > 入会のご案内